

(様式第4号)

上田市男女共同参画推進委員会 会議概要

1 審議会名	上田市男女共同参画推進委員会
2 日時	平成28年2月15日 午後1時30分から午後4時30分まで
3 会場	うえだ市民プラザ・ゆう 2階 大会議室
4 出席者	古田睦美会長、清水久夫副会長、岩野威生委員、竹田貴一委員、竹花みい子委員、 田中晋委員、橋詰真由美委員、宮下千元委員、若尾伸子委員
5 市側出席者	滝沢市民参加協働推進部長、腰原人権男女共同参画課長、大塚真田市民サービス課 長、小林真田市民サービス係長、清住武石市民サービス係長、久保田男女共同参画 係長、佐藤男女共同参画係統括主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成28年2月22日

協 議 事 項 等

1 開会(課長)

2 諮問(滝沢部長)

(1) 第3次上田市男女共同参画計画について

(部長) 現行の計画は平成28年度までで終了。平成29年度からの計画を進捗状況や女性活躍推進法における地方での推進等をふまえて策定したいので、策定の審議をお願いしたい。

(2) 平成27年度上田市男女共同参画推進事業者表彰について

(部長) 男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者を表彰することで、いっそうの推進を図っていききたいので、御審議いただきたい。

3 会議事項

(1) 協議事項

平成27年度上田市男女共同参画推進事業者表彰について

・資料に沿い、男女共同参画係長から応募事業者への聞き取りについて個々に概要を説明

・以降、協議

ア 応募事業者1

(委員) 有給を1時間単位でとれるということは、小学校入学後の子どもにも対応した休みが取れやすいということか。

(委員長) イクメン休暇制度ができたということか。それとも前から制度があったが、それを活用する人が現れたということか。育児休業制度の作成年度がわかればよい。追加資料がほしい。

(事務局) 有給を1時間単位で取得できるという取り組みは、細かな生活のための時間を休暇に充てることができ家庭と仕事の両立支援となる。育児休業制度は、法の制定前からあった。追加資料を提出したい。

イ 応募事業者2

(会長) 学校の良さはよくわかるが、男女共同参画の推進の取組みについてはどうか。女性が登用されていることは評価できる。休暇制度については、制度設計を練り直す必要がある。聞き取りの中で雰囲気はいいということがよくわかった。

- (委員)教育内容が男女ともに互いを尊重し合うものかどうかについては表彰対象にならないか。
(会長)それを言うとしたこの教育現場も人権尊重、ジェンダー教育を行っていて、そのすべてが表彰対象となってしまう。現時点では決められないので、預かりとしたいがどうか。
(事務局)再度、調査に伺い結果を示したい。

ウ 応募事業者3

- (会長)徐々に女性役員が増え、46%と高いこと、公会堂の建設委員に女性を登用していること、男女のバランスを考慮しながら役員を選任していることは、評価に値する。
(委員)自治会長が女性であることも評価できる(現在、市内の女性自治会長は4人)。
(会長)男女共同参画の状況がよく見える。男性のサポートも文章に入れるように。

エ 応募事業者4

- (委員)自治会活動に女性が参画しにくい現状がある中で、常任委員に女性がこれだけいることは素晴らしい。
(委員)民生委員にも女性が多く、内規でも常任委員の選出の方法をきめ細かく定めているのは、自治会組織が女性が参画しやすいように取り組んでいる証しだと思う。
(会長)女性比率の高さ、特に常任委員の比率が高いことは評価できる。

オ 応募事業者5

- (委員)このような雇用形態は他にもあるのか。いい取り組みであるが...。
(委員)まず育児休業を会社として率先して取得するような取組をした上で、この取組をしているの
かどうか知りたい。この資料だけでは、会社としての方針が不明である。
(会長)この件は預かりとして、事務局で再確認してほしい。
(事務局)再度、調査に伺う。会長預かりとさせていただきたい。

(2) 報告事項

ア 男女共同参画社会に関する市民意識調査の概要について

- ・資料に沿い、男女共同参画係長から市民意識調査の進捗状況について概要を報告

イ 計画策定委員会(推進委員会)の開催について

- ・資料に沿い、男女共同参画係長から計画策定の日程等について概要を報告

ウ その他

- (会長)計画策定にあたっては、推進委員会で勉強会をしたい。市民団体も参加できる形でやったらどうか。
(事務局)勉強会は、推進委員会と庁内推進委員会の合同でやる予定。市民団体についても参加できるようにしたい。

4 次回の予定

5 閉 会